

市民医療講座「緩和ケアってなに？」の参加者アンケート結果

10月5日(土曜日)開催の「緩和ケアってなに？」において、参加者の皆様に講演開始前と講演終了後にアンケートのご協力をいただきました。結果は以下のとおりです。

<回答者について>

- 開始前アンケートの回答者は39名、終了後アンケートの回答者は33名でした。

<緩和ケアの内容・時期・場所>

- 内容については、開始前アンケートでは、「緩和ケア」という言葉は知っているが内容は知らないが71%でした。終了後アンケートでは、【緩和ケアは身体の痛みだけでなく心の痛みにも対応できる】について、【理解できた】が85%、【少し理解できた】が15%となりました。また、【緩和ケアを受けることで生活の質は改善する】について、【理解できた】が79%、【少し理解できた】が21%となりました。
- 受ける時期について、開始前アンケートでは、【がんの治療中】が40%、【痛みをとる治療が必要になってから】が31%でした。終了後アンケートでは、【がんの初期から治療と一緒に受ける】について、【理解できた】が85%、【少し理解できた】が15%となりました。
- 受ける場所について、開始前アンケートでは、【緩和ケア病棟】が39%、【ホスピス】が28%でした。終了後アンケートでは、【緩和ケア病棟以外でも受けることができる】について、【理解できた】が76%、【少し理解できた】が21%となりました。また、【病院だけでなく、在宅など地域の中で受ける】について、【理解できた】が82%、【少し理解できた】が18%となりました。

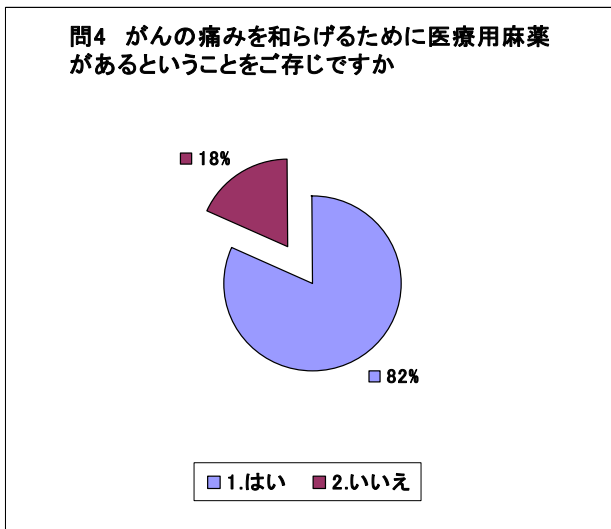
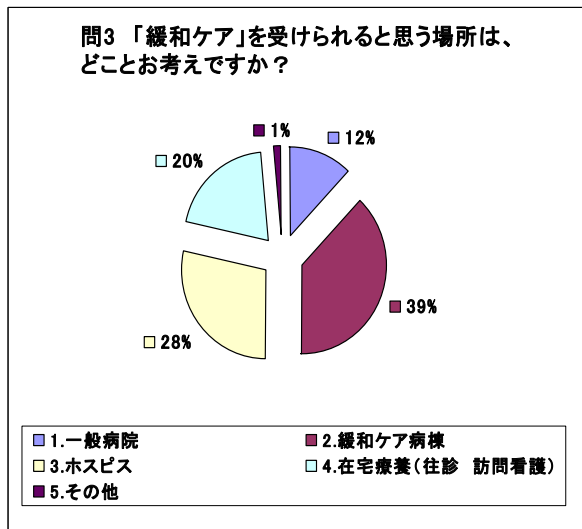
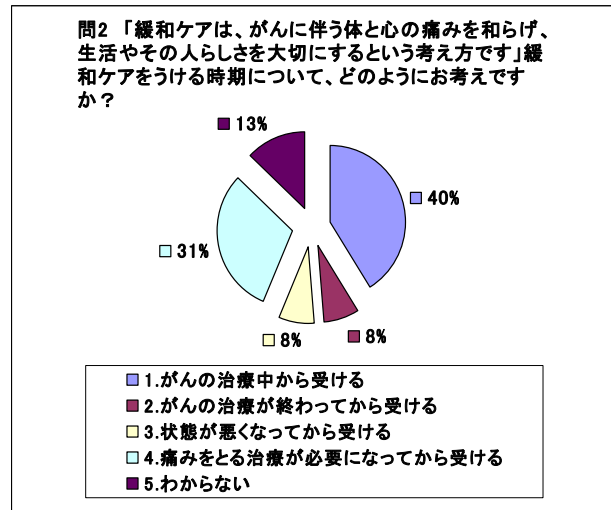
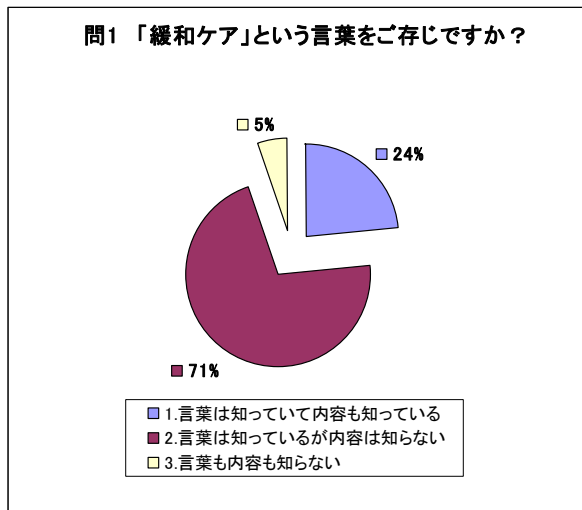
<講演終了後の「緩和ケア」に対する印象について>

- 【今後緩和ケアを受けたいと思った】について、【そう思う】が100%でした。
- 【緩和ケアに抵抗がなくなった】について、【そう思う】が97%、【どちらでもない】が3%でした。
- 【周りの人にも緩和ケアについて学んでほしいと思った】について、【そう思う】が87%、【どちらでもない】が13%でした。
- 【がんの痛みがあれば医療用麻薬を使用することに抵抗がなくなった】について、【そう思う】が97%、【どちらでもない】が3%でした。
- 【がんの症状や緩和ケアに関する相談ができると知った】について、【そう思う】が88%、【そう思わない】が3%、【どちらでもない】が9%でした。

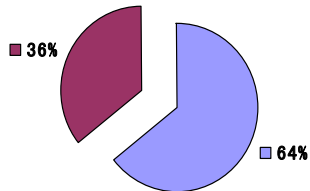
市民医療講座「緩和ケアってなに？」の参加者アンケート集計

1. 講演開始前アンケート

回答者: 39 名

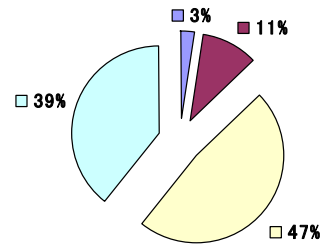


問5 あなたは、がんの痛みの大部分が医療用麻薬やその補助薬によってとることができると言われていたのをご存じですか



1. はい 2. いいえ

問6 あなたは、がんの痛みを医療用麻薬によって緩和することに抵抗がありますか？

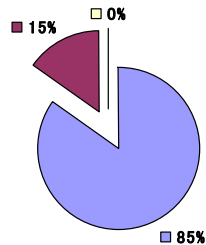


1. 抵抗がある 2. やや抵抗がある
3. あまり抵抗はない 4. 抵抗はない

2. 講演終了後アンケート

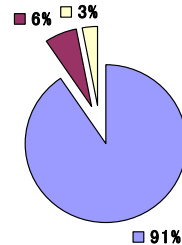
回答者:33名

問1 緩和ケアは身体の痛みだけでなく心の痛みにも対応できる



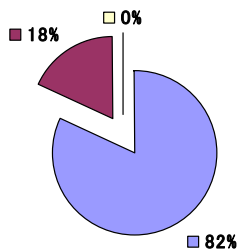
1.理解できた 2.少し理解できた 3.全く理解できない

問2 緩和ケアはがんの終末期だけでなく、がんの初期から治療と一緒に受ける



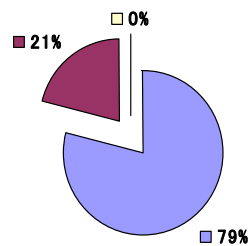
1.理解できた 2.少し理解できた 3.全く理解できない

問3 緩和ケアは病院だけでなく、在宅など地域の中で受ける



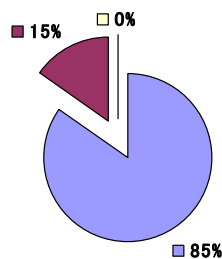
1.理解できた 2.少し理解できた 3.全く理解できない

問4 緩和ケアは医療者だけでなくボランティア等の協力を得ている



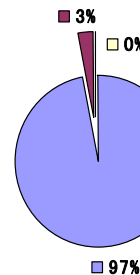
1.理解できた 2.少し理解できた 3.全く理解できない

問5 医療用麻薬はがん痛みのある人には中毒症状は起こすことはない



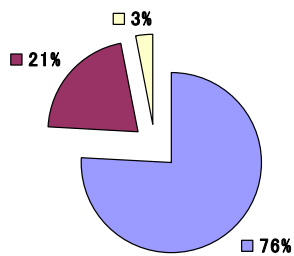
1.理解できた 2.少し理解できた 3.全く理解できない

問6 緩和ケアを受けることによって寿命は縮まない



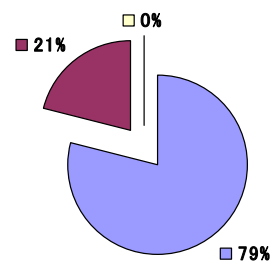
1.理解できた 2.少し理解できた 3.全く理解できない

問7 緩和ケア病棟以外でも緩和ケアを受けることができる



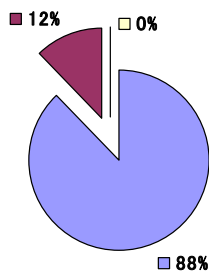
1.理解できた 2.少し理解できた 3.全く理解できない

問8 緩和ケアを受けることで生活の質は改善する



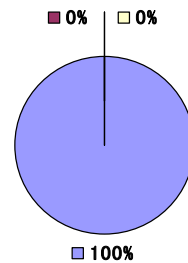
1.理解できた 2.少し理解できた 3.全く理解できない

問9 緩和ケア病棟・ホスピスは最後までその人らしく過ごせる生活の場である



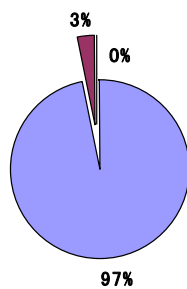
1.理解できた 2.少し理解できた 3.全く理解できない

1.今後緩和ケアを受けたいと思った



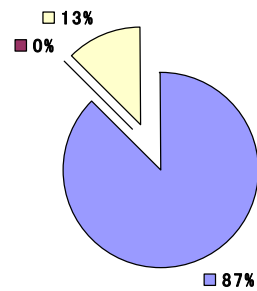
1.そう思う 2.そう思わない 3.どちらでもない

2.自分や家族ががんになった時に緩和ケアに抵抗がなくなった



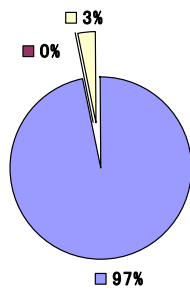
1.そう思う 2.そう思わない 3.どちらでもない

3.周りの人にも緩和ケアについて学んでほしいと思った



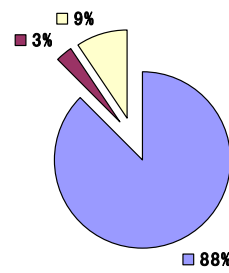
1.そう思う 2.そう思わない 3.どちらでもない

4.がんの痛みがあれば医療用麻薬を使用することに抵抗がなくなった



■ そう思う ■ そう思わない □ どちらでもない

5.がんの症状や緩和ケアに関する相談ができると知った



■ そう思う ■ そう思わない □ どちらでもない